

第 1 回 市東ブロック役員会 議事録

日 時	2020 年 7 月 10 日 (金)	司会	書記
場 所	ZOOM 会議 17:30~18:30	箕迫	森川
出席者 (敬称略)	山崎、若林、大賀、森本、松島、金村、竹島、浅田、真鍋		
議 題	今年度のブロック活動について		

議題

1) 各委員会からの報告

① 訪問看護ステーション協会運営委員会

- 1、コロナウイルス感染拡大防止に対して会員の皆様へ感謝の意がありました。
- 2、今年度事業計画：協会のスローガン「災害に強い事業体制と地域づくり」 ‘@3つの重点目標
- 3、研修・会議：一部オンライン化に向けて
- 4、意見交換：ブロック会を行えていない。会場確保が困難な為、オンラインで開催したほうが良いのではとの意見にブロックごとの開催はオンラインで繋いだり、少人数開催を重ねたり方法は事情に合わせる。教育ステーションにオンライン化の推進をお願いしているので、協働してもらいたい。協会からの情報提供を何処まで流したらいいのか悩むとの意見に対し、協会の情報はホームページで全体公開している。最近の情報は膨大になっている。周知してもらいたいものには「周知」と書くようにしている。

次回の運営委員会は 7/15 です。

- ② 学術：基調講演未定。事例発表は今年度鶴見区と生野区から提出。演題はフリーで 8 月～9 月募集、10 月選定・査読、1 月学術集会予定。
- ③ 災害：ZOOM 会議 2 回、昨年度作成した「人工呼吸器装着者の予備電源確保推進に向けた災害対策マニュアル」の周知徹底が課題。災害委員のメンバーも新しい人が多くマニュアルを完全に理解できていないので災害委員のメンバーがまず理解する。その後、各ブロックの方に周知予定。周知方向は 1 つは、ソーシャルディスタンスに配慮しながら研修会をする。2 つ目は、ウェブか DVD 今後検討。今後も毎月会議予定。
- ④ 広報：ZOOM 会議 3 回、年 4 回ささえあい発行。1 回目 8 月上旬。コロナ対策で友楽園のビニール袋で作成したエプロンを掲載する。今後もコロナのことで臨時版を出すかもしれない。
- ⑤ 小児：ZOOM 会議 2 回、小児の成長発達における訪問看護師の役割とは？をテーマに 9 月に動画作成予定。
- ⑥ 会計：新型コロナの影響で 2 月以降の研修会や会議が中止になり前年度の経費が未使用。それを踏まえ剰余金が発生した場合の使途も含めて年間計画を立てておくことが必要。
今年度の事業活動費（今年度は災害研修事業費が支給。基本活動費 30000 円、運営費 105000 円、災害研修事業費 40000 円、合計 175000 円市東ブロックに支給。（災害研修事業費は災害マニュアル周知研修、メンテナンス研修に充てる。）どのように活用するかは各ブロックで検討。
- ⑦ 精神：ZOOM 会議と集合会議の 2 回会議、精神の研修は 11 月以降に ZOOM でのグループワークを 1 回開催予定。内容は事例によるグループワーク予定。以前作成した DVD (看護師の頭の中を覗いてみよう) を委員で確認して検討中。

2) ブロック活動について

今年度市東ブロックスローガン「地域で最強スクラム訪問看護」に決定

2020年度年間計画

- ① 年間の研修は今年度は2回、今までは3回していたが今年のコロナの状況下では難しいため。
- ② 事例検討の日程は次回の会議で決める。
- ③ 今年度の研修は教育ステーションと市東ブロックが協賛することで無駄なく研修を実施。研修費もブロックと協賛する方向。

3) 教育ステーションについて

各区で ZOOM 会議検討中。今年度の研修はガイドラインの浸透研修、地域の病院との連携研修、訪問看護体験研修（現在参加9名）を実施予定。

*これらの研修に市東ブロックとして協賛し、アンケート回収や機材購入の予算を市東ブロックとして購入。購入した機材は市東ブロックとして今後も使用するようにはどうか？機材等に関しては次の会議までに調べて事前に連絡予定。

次回の市東ブロック会議 8月18日（火）17：30～ZOOM会議